



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

# わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ  
http://waka-kusa.net/

発行  
志津南地区自治連合会  
連絡先：志津南公民館  
Tel 563-6206

## 防犯、防災など活発に意見交換

### 市長とトーク 市、課題理解し協力姿勢示す

市長を囲んで地域問題を語り合う「市長とトークin志津南」が1月17日、志津南公民館で開かれました。

トークには伊庭市長のほか、幹部職員ら15人、地区からは町内会長、自治連事務局長ら10人が出席しました。

今回は相次いだ空き巣対策などの防犯問題、地震など自然災害に対する防災問題などがテーマに。防犯問題では、早期の交番設置、空き巣や不審者封じに防犯カメラの設置、子どもを犯罪から守るための自主防犯組織について議論が交わされました。

この中で、伊庭市長ら市側は交番設置について、昨今の財政事情から難しく、志津駐在所の交番昇格と警察官の増配で対処したい、との考えを示しました。これに対し、地元側は安全に対する不安解消へさらなる努力を要望しました。

防犯カメラについては、プライバシーの問題もあり、導入に当たっては慎重に取り組む必要がある。費用もシステムによる



トークin志津南であいさつする伊庭市長

が、概略一基当たり約三百万円が必要で、補助金制度がない現在、財源上すぐには難しいとしました。

さらに自主防犯組織については、現在の地域安全連絡協議会を中心に子ども一〇番、青少年育成区民会議などと学校、警察が連携し、自主的に取り組むことが望ましいと連携強化を要

請しました。一方、防災問題に関して地元側は「最近の内陸部での大雨災害が増加、東南海地震、琵琶湖西岸断層帯の地震不安に備える必要がある。地域のハザードマップ（危険個所分布図）もなく多くの問題を抱えている。また7丁目の『りょうぶの道』のがけ崩れが心配」などと訴えました（後日、市道路課が視察、問題ないことが判明）。その上で、市安全対策室の協力支援（情報提供、補助金、助成金など）を

### 地区計画、手続きが最終段階に

昨年から進めてきた湖南都市計画志津南地区の地区計画がいよいよ最終段階を迎えました。

同計画については既に滋賀県の同意を得ており、2月末には草津市が関係条例を告示、4月施行という予定となっています。

この日程を踏まえ、志津南地区自治連合会では今後、以

下の手順に必要な手続きを進めることにしています。まず2月中旬をめどに実在者数把握のため、町内の空き家を調査します。

このあと、若草建築緑化協会の廃止提案と新たなルールである町並み保存規則および町並み保存委員会の設置について、住民の意向を集約するために各戸に同意確認書を配布

上記の手続きが終わった段階で、町内会総会、自治連合会総会で最終報告を行います。手続きがスムーズに運ばれるよう、住民のみなさんにも最後のご協力をお願いいたします。

(志津南地区自治連合会)

得て、近い将来、自主防災組織を設立する必要があると強調しました。市は近く耐震強度無料診断を実施することになっていますが、昭和56年度以前の家屋が対象となるため、それ以降に建てられた若草地区は該当しません。しかし、不安がある場合は、市に相談すれば診断が受けられる、と説明がありました。（建物の倒壊もさることながら、地震発生時における家具の転倒による災害を防ぐため、自治連でも啓発活動などに乗り出すことにしています）

さらに高齢化問題では、安全面からバリアフリーなど住宅改造する際には、その目的に沿った改築助成金制度があることを説明、必要が生じた場合には事前に市と相談してもらい、各種制度を有効に活用してほしい、と呼びかけました。また介護予防のための健身器具は現在市役所にしかなく、「地域にも設置してほしい」と要望したのに対し、伊庭市長らは「公民館に設置するのは物理的に無理。市役所経由のバスを運行している、それを利用してほしい」と理解を求めました。約2時間のトークを終えた町内会長らは「市は本日提示された諸課題を前向きに処理してほしい」と話していました。

(志津南地区自治連合会)

# 左義長の炎 勢いよく



左義長

正月の恒例行事、左義長(志津南地区自治連合会主催)が1月15日午前、若草中央公園で行われました。

前日の雨で開催が危ぶまれましたが、当日は好天に恵まれ、関係者は朝から準備におおわらわ。左義長には地域住民ら約280人が参加。それぞ

れが思いを込めながら、お正月の飾りつけやお札類、子どもたちの書き初めなどを勢いよく燃える大きな炎の中に投げ込みました。なかには、さつまいもを灰の中に入れて焼き芋にする光景も見受けられました。

# 教室に暴漢が侵入!

## 志津南小で迫真の対応訓練

学校がらみの事件発生が相次いでいるところから、志津南小学校は1月18日、不審者が校

内に侵入した場合、どう対処すればいいのか、その対応避難訓練を実施しました。

訓練は、1年生の教室のベランダから不審者が侵入し、暴れている、という想定で行われました。

不審者役の横田志津南公民館長迫真の演技に、教師も必死。

さすまたなどで暴漢に対応(志津南小)

「さすまた」やネットキャッター、掃除用具などで、対抗しながらその間に子どもたちを脱出させる一方、11

0番通報するなど、それぞれが役割分担をこなしました。

校内放送の二次通報により、児童全員が体育館へ避難しましたが、さすまた2本でやっと不審者役の横田館長が「まいった」と声をあげると、安全が告げられ、訓練を終えました。

その後、体育館で鷹羽校長の講評があり、「トイレのスリッパ一つからでも、不審者がひそんでいることが分かる。逃げる時は不審者のいる反対側から」など、必要な心得を論じました。子どもたちは「訓練だと分かっていただけ、とてもこわかった」「とてもどきどきした。泣きそうになった」と真に迫った訓練を振り返っていました。

# 空き巣やネット被害防止へ

## 防犯講座で対策・心得学ぶ



熱心に耳を傾ける参加者

り組む防犯活動」と題した講演を聴きました。

志津交番管内の昨年1年間の刑法犯発生件数は239件で、自転車やオートバイなどの乗り物盗が86件、車上狙いや部品盗が42件発生しています。また、空き巣は同交

志津南自治連合会、同地域安全連絡協、同公民館三者共催の防犯講座が1月21日、志津南公民館で開催され、草津署志津交番の坂井巡査部長、庄巡査から「一人ひとりがまた地域で取

ける時は必ず雨戸を開め、侵入しにくくすることが大切」と強調しました。

このあと「インターネットラブルについて」をテーマに、上田自治連合会長が「当地域でも多くの人が利用しているインターネットですが、気軽に利用でき、便利で楽しい反面、知らず知らずのうちに色々なトラブルに巻き込まれるケースもあり、注意が必要」と、日々利用している中で、よくあるインターネットのトラブルとその対応の仕方について講演しました。

寒い日でしたが、住民ら31人参加、身近な問題であるだけに熱心に聞き入っていました。さまざまな犯罪の被害者にならないために、これからこのような講座を開催していきたいと考えています。

# 好評だったシニア料理教室

志津南地区健康推進委員は1月13日、志津南公民館で介護予防や健康保持推進のため、男性でも簡単に出来る「シニアクッキング」と「太極拳の体験」講習会を開催しました。

参加者は楽しい企画に「次回もぜひ参加したい」と乗り気でした。

(健康推進委)



# 市内で最多14の賞 受賞 子ども会書き初め大会で

志津南地区子ども会の書き初め大会が1月7日午前10時から志津南公民館大会議室で開かれました。

当日は朝から雪が降り積もる中、地元の書道の先生方に指導してもらいながら、子どもたち38人が初春の心も新たに筆をとりました。

第30回を迎えた草津市子ども会書き初め大会「写真にも出品、高川さん(岡本町)が草津市コミュニティ事業団理事長賞を受賞、ほかに市内13学区の中で最多の14個の賞をいただけてきました。

(志津南地区子ども会)

## 軌道に乗る社協ボランティア

### 環境保全へ清掃やゴミ拾いなど

志津南地区社会福祉協議会ボランティア部会は毎月第四金曜日に地域の環境保全を主とした活動を行っています。

活動を始めてはや2年目を迎えます。冬期は主に「りょうぶの道」を清掃しています。今年の初仕事は、去る1月



清掃に向かうボランティアら

みんなが気持ちよく楽しく散策できるよう、今後も整備清掃を行っています。ご協力いただける方はいつでもご参加ください。(社協ボランティア部会)



## 子守唄にこめられた思い

### 差別問題を考える人権講座

志津南地区の人権講座と町内学習懇談会報告会(地区同和教育推進協議会・志津南公民館共催)が1月28日、志津南公民館で開催されました。

72人が参加。人権擁護委員の小寺正宣さんを講師に「尺八のメロディー」にのせて「みんな考える人の思い、願い」と題した講演を聴きました。

よく知られている「五木の子守唄」、「竹田の子守唄」、「江戸の子守唄」の3曲を尺八で演奏するとともに、それぞれの唄に



尺八で訴える小寺講師

こめられた人の思い、願いを語りました。耳を傾ける参加者の中には尺八の音色に合わせて歌詞を口ずさむ光景も見受けられました。

また今年度の町内学習懇談会でもよく話に出た「六曜」についても、小寺講師は歴史的経過などを詳しく解説「同調と傍観が差別を生み出し、また助長している」と警鐘を鳴らしました。講演の後、昨年10月に開催された各町町内学習懇談会の報告が行われました。今年度は第3、第4講座、各町学習懇談会、今回の報告会といずれも多く住民が参加をいただき、「人権」のこと、「差別」のことを一緒に考えることができたと思います。これからも、一人ひとりの人権が大切にされる豊かな社会をつくるため力を合わせて努力したいものです。

## 猛吹雪に負けず腕上げる

### 地域協働合校のスキー教室

志津南地区地域協働合校「スキー教室」が2月4日、箱館山スキー場で開かれました。

寒波の影響で草津市内でも積雪が見られましたが、朝7時に小学生3-6年生の児童22人とその保護者、志津南小教員、住民有志それに志津南公民館職員合わせて41人がバスで公民館前を出発しました。琵琶湖大橋を渡ると雪はますます激しくなり、スキー場に到着が大幅に遅れましたが、開校式(写真)を終えろとすぐにゲレンデへ。氷点下の気温と吹雪の中、スキーの練習が始まりました。指導には学校の先生と地元住民が当たり、熱心にコーチ。子どもたちは数時間でめきめき上達していました。公民館での解散時にはすっかり暗くなっていましたが、子どもたちは足取りも軽く元気に帰

つていきました。協力、支援の皆さん、ありがとうございました。



### こよみ

- 2月15日(水)
  - 環境講座
  - 「みんなで考えよう環境問題」
  - 13:00~14:00
  - 志津南公民館会議室
  - 志津南公民館&若寿会
- 2月18日(土)
  - 健康ウォーキング
  - 8:45集合 9:00出発
  - 菖蒲池周辺(参加自由)
  - 老人クラブ(若寿会)
- 2月22日(水)
  - やすらぎ学級
  - テーマ「お茶の世界と食文化」
  - 13:30~14:45
  - 志津南公民館
- 2月25日(土)
  - 社会奉仕
  - 8:45集合 若草中央公園
  - 老人クラブ(若寿会)
  - 紳士淑女の井戸端会議
  - 「ちょっとお洒落なおもてなし」
  - 9:30~14:00
  - 志津南公民館
- 2月27日(月)
  - コンピュータ活用講座
  - 「パソコン入門講座」
  - (1日目) 13:00~16:00
  - 志津南公民館
- 3月1日(水)
  - コンピュータ活用講座
  - 「パソコン入門講座」
  - (2日目) 13:00~16:00
  - 志津南公民館
- 3月3日(金)
  - 定例健康相談
  - 9:30~10:30
  - 志津南公民館
  - 草津市健康推進課
- 3月4日(土)
  - 市老連健康ウォーキング
  - 9:30受付 10:00出発
  - 若草中央公園集合
  - 老人クラブ(若寿会)
- 3月5日(日)
  - 囲碁ホール大会
  - 8:30~14:00
  - 志津南公民館 会議室
  - 志津南地区社会福祉協議会
- 3月6日(月)
  - コンピュータ活用講座
  - 「はじめてのメール講座」
  - 13:00~16:00
  - 志津南公民館
- 3月10日(金)
  - ファミサポキャラバン隊
  - 10:00~12:00
  - 志津南公民館 大会議室
  - 草津市ファミリーサポートセンター
- 3月11日(土)
  - わんぱくブラザ南っ子
  - 「お楽しみ会」
  - 10:00~13:00

## ボランティア「泉」

### お年寄りの感謝と笑顔に喜び



バスツアーに参加したお年寄りたち

「ボランティア活動を通して友だちの輪を広げたい」と願う人たちが集まって、ボランティアグループ「泉」が結成されたのは平成2年3月で



「ボランティア活動を通して友だちの輪を広げたい」と願う人たちが集まって、ボランティアグループ「泉」が結成されたのは平成2年3月で

「ボランティア活動を通して友だちの輪を広げたい」と願う人たちが集まって、ボランティアグループ「泉」が結成されたのは平成2年3月で

や春秋年2回のバスツアーなど、定期的にお年寄りを慰める催しを手がける一方、障害者施設のバザー作品づくりの支援などが活動の柱です。

「ふれあい昼食会」には毎回30人以上のお年寄りが参加にぎやかな笑い声に満ちています。また、ふれあいバスツアーで近郊に出かけるのも楽しみのひとつです。去年5月の奈良公園へのバスツアーでは「若草山なんて修学旅行以来だわ」などと喜ばれました。12月の守山のラフォーレでの昼食会。秋の「ふれあいお茶会」でのお琴の演奏とお点前などを通して、ふれあいを深めるとともにボランティア同士の交流を深めました。

参加したお年寄りたちの笑顔を見る時、閉じこもりがち

顔をみる時、閉じこもりがち

代表 藤田清子(若草1丁目) 電話 567-3633

お年寄りの孤独の解消も自分の友達づくりも、全て生き甲斐につながっていきます。

毎月第3、第4金曜日は第5集会所で障害者施設支援の縫いものなど、談笑しながらおばさんパワーで頑張っています。

ボランティアへの参加をお待ちしています。

問い合わせ 代表 藤田清子(若草1丁目) 電話 567-3633

### みんなの生活

私たちは何気なく水道の栓をひねり、飲み水や料理、そしてお風呂にと水を使っています。その水は常に汚れた水をキレイにする浄化という作業によって得られています。これには、大変なエネルギーとお金がかかっています。

### 守ろう おいしい水

そのエネルギーとお金は、結局、水を使用する私たちが負担するわけです。少しでもその負担を減らすためにも、また環境を守るためにも水を大切にしたいものです。

排水を川に放流するための水の分析や浄化の管理をしてきた私の仕事を通しての経験から、一言述べさせていただきます。

生活排水を浄化する場合、食べかすや汁物などはまだ自然界に存在する微生物でも分解可能ですが、料理に使った油や食器の油分を洗う合成洗剤はクセモノで簡単に洗えないのです。しかも、洗剤自体が厄介な汚れ物で、強力な洗剤ほど分解し浄化することが困難なのです。

洗剤の使用を減らすために、油やマヨネーズ、ドロドロ

は、ペーパータオルなどでふき取り生ゴミとして処理します。食品トレーをきれいに洗っている人もいますが、むしろ、拭き取って洗うのは必要最小限にとどめることです。必要以上にキレイにしよつとして、汚れた水をせつせと増やさない努力も必要なのです。

(若草8丁目 増田)

### 市・県民税申告相談日

2月21日(火) 午前10時から正午まで、午後1時から3時までの間、志津南公民館で「おでかけ相談」が開設されます。草津市民の方は申告書の提出も受理されますのでご利用ください。